

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有有価証券……償却原価法

その他有価証券

時価のあるもの……決算期末日の市場価格等に基づく時価法

(2) 引当金の計上基準について

貸倒引当金…… 奨学資金貸付金の回収不能による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、それ以外の特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上している。

(3) 消費税等の処理方法

税込方式

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次の通りである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
定期預金	200,605,494	0	0	200,605,494
有価証券	90,740,000	0	1,860,000	88,880,000
小計	291,345,494	0	1,860,000	289,485,494
<b>特定資産</b>				
奨学金貸付金	207,539,660	19,590,000	25,488,946	201,640,714
特定費用準備資金(定期預金)	5,000,000	0	2,280,000	2,720,000
奨学資金積立基金(定期預金)	85,700,000	25,000,000	0	110,700,000
奨学資金積立基金(有価証券)	90,181,385	0	4,117,265	86,064,120
小計	388,421,045	44,590,000	31,886,211	401,124,834
合計	679,766,539	44,590,000	33,746,211	690,610,328

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
<b>基本財産</b>				
定期預金	200,605,494	2,500,000	198,105,494	0
有価証券	88,880,000	25,920,000	62,960,000	0
小計	289,485,494	28,420,000	261,065,494	0
<b>特定資産</b>				
奨学金貸付金	201,640,714	0	201,640,714	0
特定費用準備資金(定期預金)	2,720,000	0	2,720,000	0
奨学資金積立基金(定期預金)	110,700,000	0	110,700,000	0
奨学資金積立基金(有価証券)	86,064,120	0	86,064,120	0
小計	401,124,834	0	401,124,834	0
合計	690,610,328	28,420,000	662,190,328	0

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次の通りである。

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
第351回国債(10年)	50,000,000	50,077,350	77,350
合計	50,000,000	50,077,350	77,350

5. 引当金の内訳

引当金の内訳は次の通りである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
貸倒引当金	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

#### 収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、預け金、前払金および預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に示す通りである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
当座預金	5,612,592	7,356,459
定期預金	237,000	0
普通預金	7,574	6,475
振替貯金	576,694	426,068
預け金	20,117	0
前払金	0	0
流動資産合計	6,453,977	7,789,002
預り金	0	0
流動負債合計	0	0
次期繰越収支差額	6,453,977	7,789,002